

令和4年度 一般選抜 前期日程 学生募集要項

	試 験 日 程
出願期間	令和4年1月24日(月)～2月4日(金)
第1段階選抜合格者発表日	令和4年2月15日(火)
個別学力検査実施日	令和4年2月25日(金)・26日(土)
合格者発表日	令和4年3月9日(水)
入学手続日	令和4年3月15日(火)



2020年12月竣工 Hisao & Hiroko Taki Plaza (学生のための国際交流拠点)

入学希望者へのメッセージ

誰も見たことのない未来をつくりだせ

世界はいまだ謎に満ち、課題にあふれています。生命はいかにして誕生したのか。人工知能は医療を、経済を、社会を、どう変えるのか。病に伏した人をどう癒すのか。宗教間の対立は止むことはなく、エネルギー問題も重くのしかかっています。一朝一夕には答えの見いだせないこうした謎や課題をめぐって、いまこの瞬間も、世界中の科学者や技術者、その他各分野の専門家たちが、その叡智をかけて議論しあっています。真理の探究と幸せの追求をかけた人類のあくなき挑戦。その壮大な歩みに、あなたは仲間入りしようとしています。

1881年に創立されて以来、時代を切り拓くフロントランナーとして、理工系総合大学としての使命を担ってきた東京工業大学。目指すのは、科学技術の強い基盤を持ちながら、従来の“理系”の枠を超え出ること。なぜなら、どんなに高度で専門的な知識でも、ただそれを持っているだけでは、わくわくするような発見や発明に出会うことも、困難な問題を解決に導くことも、決してできないからです。だからこそ、本学の門を叩こうとするあなたには、以下のような心構えを持ってのぞんでほしい。“理系”の枠に安住しない人を、本学は求めています。

①高い志を持ってほしい

これからの時代、ただ引かれたレールに乗っかっていくだけ、ただ自分の専門に没頭するだけでは通用しません。あなたは将来、何を為したいのか。社会に、どんな貢献をしたいのか。高い志を持ち、それを育てる人であってほしい。その志にかたちを与えるのが科学技術です。東工大は、志をかたちにしようとする人を支えます。失敗をおそれず挑戦し、すすんで学ぶ人を歓迎します。

②多角的な視点を持ってほしい

常識や「空気」にとらわれた思考では、新しい発想は生まれません。自分の強みを持ちつつ、幅広い分野に興味を広げ、専門の異なる人や文化の異なる人とも協働できる柔軟な姿勢を持って、世界にはばたいてほしい。ものごとを多角的にとらえる視点からこそ、「そんな考え方もあったのか！」と人々を驚かせるアイデアは生まれます。人と人、知と知を結びつけようとする人を本学は求めます。

さあ、誰も見たことのない未来を、ともに作り出していきましょう。気概あるみずみずしい知性と出会うことを、期待しています。

<学士課程> 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

求める人材像

科学技術への知的好奇心や探究心と社会に貢献したいという志を有し、その基本的概念や基礎知識とそれを活用できる力を身に付けた人材を求めます

求める力

専門力	理数系分野に関する基本的概念や基礎知識
教養力	社会に関する基礎的知識と語学力
コミュニケーション力	自らの考えを具体的に表現できる力
展開力	論理的に思考して自らの知識を活用できる力

各学院が求める人材像

【理学院】

理学院学士課程では、幅広い教育と自由な発想に基づいた研究を通じて、社会や文化の発展に広く貢献することを目指しています。そのために次のような学生を求めます。

- ・自然界の仕組みについて深く知りたいという強い好奇心を持つ人
- ・教わるだけでなく、自ら主体的に学ぶことができる人
- ・自分の意見を持ち、他者と議論することができる人
- ・十分な学力と表現力を持つ人

【工学院】

工学院学士課程では、人の生活を豊かで快適なものとするための工学的知識・技術を習得し、さらにそれらを進化させるための研究活動の基本を身につけます。そのために、次のような人材を求めます。

- ・工学的知識・技術を活かして人類と社会の発展に貢献しようという高い志を有する人
- ・自らの能力向上のために積極的に学ぶ意欲をもつ人
- ・工学を学ぶために、理数系科目を中心とする確実な基礎学力を身につけた人
- ・論理的思考力を有し、他者と意思疎通できる基本的なコミュニケーション力を備えた人

【物質理工学院】

物質理工学院学士課程では、材料科学および応用化学に関する確かな基礎学力と明快な論理的思考力を持ち、環境調和型社会の発展に貢献できる人材を養成します。そこで、次のような学生を求めます。

- ・自然科学の幅広い分野について基礎学力を有し、柔軟な発想ができる人
- ・材料や応用化学に関係する諸現象について積極的に学習する意欲がある人

【情報理工学院】

情報理工学院学士課程では、よりよい情報化社会を築くために必要となる情報理工学に関する幅広い知識と柔軟で広い視野を持った人材の育成を目指します。そのために、次のような資質と能力を持つ人材を求めます。

- ・数学や理科に関する十分な基礎学力を有する人
- ・数理工学に興味を持ち、コンピュータの仕組みや活用法に興味を持つ人
- ・情報理工学の知見を活かし情報化社会の発展に貢献したいという志を有する人

【生命理工学院】

生命理工学院学士課程では、理工系の基礎知識や生命理工学分野の基礎的専門知識を修得させ、生命理工学に関連した科学・技術の発展に資する課題解決力と倫理観を養います。そこで、本学院では次のような能力と適性をもつ人材を求めます。

- ・自然科学の基本的な概念や考え方を身に付け、応用できる力を有している人
- ・論理的に思考し、集中してものごとに取り組むことができる人
- ・生命理工学の専門教育で必要となる基礎的な語学力を有している人
- ・生命現象を探究し、科学・技術の発展に貢献する意欲を有している人

【環境・社会理工学院】

環境・社会理工学院学士課程では、人類と社会の持続的発展に貢献するために理工学的叡智に加えて人文社会科学の叡智を広く環境や社会に応用・展開して卓越した学術・技術を創生するとともに、高い知性と豊かな教養、国際的な広い視野と深い思考能力を備え、科学・技術の専門家として社会で活躍できる人材を養成する。そこで、本学院では特に次の能力と適性を持つ人材を求めます。

- ・理数系分野に関する基本的な概念や確実な基礎知識を持つ人
- ・学士課程の専門力を身につけるため必要となる基礎的な語学力を持つ人
- ・自らの能力向上のため主体的に理工学分野ならびに人文社会科学分野について学ぶ意欲を持つ人
- ・人類と社会の持続的発展に貢献しようという高い志を持つ人

東工大教育ポリシー

本学では、以下に記載している「教育目標」と「養成する人材像」を掲げるとともに、全学及び各系で「卒業認定・学位授与の方針(ディグリー・ポリシー)」、「教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)」、「入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)」を定め、教育ポリシーとして位置づけています。

教育ポリシー全文は次の web サイトに掲載中です。

[教育ポリシー] << [東工大の方針] << [東工大について] << [本学 HP トップ]

<https://www.titech.ac.jp/0/about/policies/education>



教育目標

知的好奇心に端を発した学術研究は新たな技術と産業を生み、不可能を次々と可能にし、現代社会を築いてきました。

現在も、真理の探究と知の継承及び発展に加えて、持続可能な社会に導く革新的科学技術の創出が求められ、世界最高水準の研究とともに教育に対する期待がますます高まっています。

それに応えるべく、本学では、

- ・ 確かな専門力
- ・ 豊かな教養力
- ・ 柔軟なコミュニケーション力
- ・ 以上の修得した知識や技能等を統合し活用できる多様な展開力

を身に付け、「挑戦し続けるフロントランナー」として困難に立ち向かう気概と倫理観をもって、より良い社会を築くことができる人材を養成します。

そのために、世界最高水準の研究の中に学生を招き入れ、学生が自ら学び考える教育を実施します。

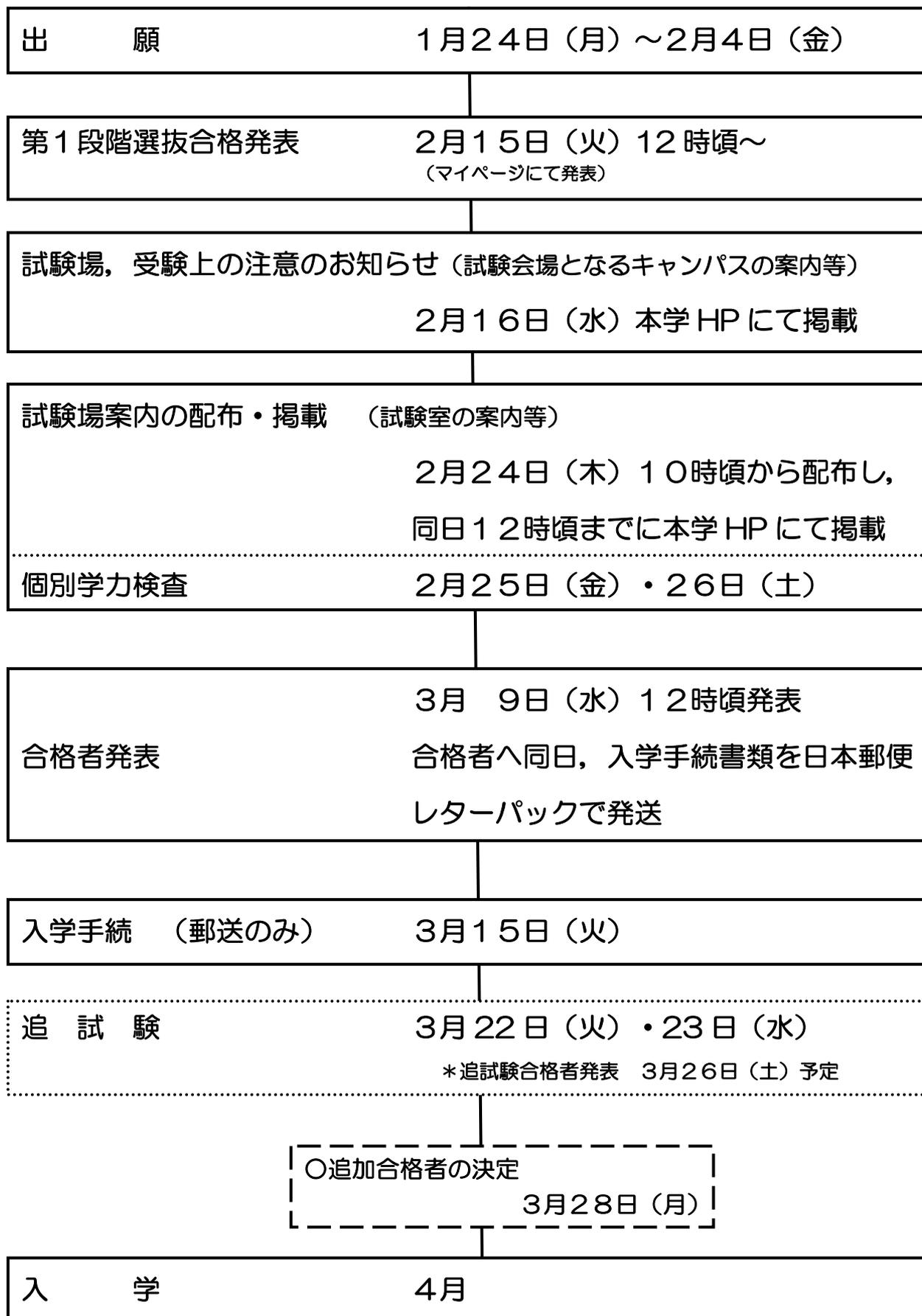
養成する人材像

確かな専門力、豊かな教養力、柔軟なコミュニケーション力、多様な展開力を身に付け、科学技術を基盤としてより良い社会を築くことができる、「挑戦し続けるフロントランナー」を養成します。

《学士課程》 「科学技術を基盤として自ら学び考えることができる人材」

学士課程では、基盤的な専門力、並びに、幅広い教養、そして、論理的に表現できる力を身に付け、倫理観と未知の世界に挑戦する意志をもって、自ら学び考えて物事に取り組むことができる人材を養成します。

出願手続から入学までの日程



目 次

入学希望者へのメッセージ 誰も見たことのない未来をつくりだせ

〈学士課程〉入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）
各学院が求める人材像

東工大教育ポリシー

出願手続から入学までの日程

I	募集人員	1
II	出願資格	3
III	選抜における注意事項	4
IV	障害等のある入学志願者の事前相談について	5
V	出願手続	6
VI	入学者選抜方法	9
VII	第2段階選抜合格者発表	13
VIII	入学手続等について	14
IX	追加合格について	15
X	個人情報の取扱いについて	15
XI	感染症予防について	15
XII	入試情報の提供について	16
XIII	奨学金，入学料・授業料免除等	16
XIV	検定料支払方法のご案内	19

I 募集人員

1 学院，学院を構成する系及び一般入試における募集人員

学院	系	募集人員
理学院	数学系	143
	物理学系	
	化学系	
	地球惑星科学系	
工学院	機械系	314
	システム制御系	
	電気電子系	
	情報通信系	
	経営工学系	
物質理工学院	材料系	160
	応用化学系	
情報理工学院	数理・計算科学系	86
	情報工学系	
生命理工学院	生命理工学系	135
環境・社会理工学院	建築学系	92
	土木・環境工学系	
	融合理工学系	
全学合計		930

2 令和4年度学士課程入学試験における試験ごとの募集人員（参考）

学院	募集人員	一般選抜 (前期日程)	学校推薦型	総合型
理学院	151人	143人	8人	—
工学院	348人	314人	—	34人
物質理工学院	178人	160人	—	18人
情報理工学院	92人	86人	—	6人程度
生命理工学院	150人	135人	—	15人
環境・社会理工学院	109人	92人	—	※17人
合計	1028人	930人	8人	90人

※環境・社会理工学院の総合型選抜は系単位で募集します。A（建築学系）7名，
B（土木・環境工学系）5名，C（融合理工学系）5名それぞれ募集します。

3 学士課程2年目における系ごとの受入可能人数（参考）

学 院	系	受入可能人数
理 学 院	数学系	29
	物理学系	61
	化学系	44
	地球惑星科学系	32
工 学 院	機械系	144
	システム制御系	48
	電気電子系	90
	情報通信系	49
	経営工学系	62
物質理工学院	材料系	92
	応用化学系	109
情報理工学院	数理・計算科学系	37
	情報工学系	64
生命理工学院	生命理工学系	164
環境・社会理工学院	建築学系	62
	土木・環境工学系	40
	融合理工学系	45

※2年目に所属する系は、系の受入可能人数を勘案し、学生の志望及び1年目の学業成績により決定します。

II 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、令和4年度大学入学共通テスト（以下「共通テスト」という。）のうち、本学が指定する教科・科目をすべて受験した者が出願できます。

なお、本学における共通テストの成績については、令和4年度共通テストの成績のみを利用し、令和3年度以前の共通テスト及び大学入試センター試験の成績は利用しませんので注意してください。出願資格に不明な点がある場合には、出願前に入試課へ照会願います。

- 1 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者
- 2 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和4年3月修了見込みの者
- 3 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和4年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和4年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程（又は相当する課程）を有するものとして認定（又は指定）した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和4年3月31日までに修了見込みの者
 - (3) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が別に定める日以後に修了した者及び令和4年3月31日までに修了見込みの者
 - (4) 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）
 - (5) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧大学入学資格検定に合格した者を含む）及び令和4年3月31日までに合格見込みの者で、令和4年3月31日までに18歳に達するもの
 - (6) 本学において、個別の出願資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和4年3月31日までに18歳に達するもの

[注] 出願資格3の(6)により出願する者のうち、共通テストに出願の際、他大学の出願資格認定を受けた者で、その後本学に志望を変更するものは、個別の出願資格審査が必要となりますので、入試課に連絡のうえ（03-5734-3990）必要書類を令和4年1月6日（木）～1月14日（金）（必着）までに提出してください。

申請書類等の詳細については、本学「高校生・受験生向けサイト」（巻末参照）→「入学案内」→「募集要項」→「出願資格審査実施要項」にて確認してください。

出願資格審査の申請書類は、持参又は書留郵便により提出してください。（持参の場合は、平日 9:00～17:15（12:15～13:15 除く）に提出してください。）

Ⅲ 選抜における注意事項

- 1 出願にあたって第1志望から第3志望まで3つの学院を志望できます。
- 2 分離分割方式の他の大学・学部への併願は、「前期－後期」は認められますが、「前期－前期」,
「後期－後期」の併願は認められません。
- 3 本学の「前期日程」試験に合格し、その入学手続を行った者は、他の国公立大学・学部（※独自
日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）の「後期日程」試験に出願し、受験しても
合格者とはなりません。
※ 独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学については、公立大学協会のホームページを参照
してください。（<https://www.kodaikyo.org>）
- 4 本学の学校推薦型選抜及び総合型選抜合格者は、本学の定める学校推薦型選抜及び総合型選抜入
学辞退手続により令和4年2月21日（月）までに入学の辞退を許可された場合を除き、「前期日
程」試験を受験することはできません。
- 6 他の国公立大学・学部の学校推薦型選抜及び総合型選抜合格者は、当該大学・学部の定める学校
推薦型選抜及び総合型選抜入学辞退手続により令和4年2月21日（月）までに入学を辞退した場
合を除き、本学を受験しても合格者とはなりません。
- 7 新型コロナウイルス感染症拡大のため、学力検査について、最大限考慮します。
また、調査書についても、新型コロナウイルス感染症の影響により「出席日数」,
「特別活動の
記録」,
「指導上参考となる諸事項」の記載が少ないこと等をもって志願者が不利益を被ることの
ないよう、同じく考慮します。
実施方法等について変更がある場合は、「高校生・受験生向けサイト」で公表します。
- 8 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の志願
者、試験直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた志願者、また、発熱・咳等の症状があ
り、試験当日の検温で37.5度以上の熱がある志願者は、本学の個別学力検査を受験することがで
きません。発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者については、受験できる場合があります。
**試験当日の朝、志願者自身が必ず検温を実施してください。その際、37.5度以上の熱がある志願
者は、試験場への来場は控えてください。**
なお、上記の該当志願者を対象に、追試験を実施します。
これらの具体的な判断基準は、改めて「高校生・受験生向けサイト」で公表します。
[注]追試験対象となった志願者が受験できなかった場合、改めて追試験は行いません。
- 9 入学者選抜等に関する最新情報(追試験の情報を含む)は、本学「高校生・受験生向けサイト」で
公表しますので、注意してください。

IV 障害等のある入学志願者の事前相談について

受験上又は修学上の配慮を必要とする者は、あらかじめ入試課へ相談してください。

特に、受験の際に配慮が必要な者は、内容によっては対応に時間を要することもありますので、出願期間前のできるだけ早い時期に相談してください。日常生活において使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も同様です。

点字又は代筆による回答を希望する者は、令和3年11月26日（金）までに申し出てください。申し出がなかった場合、受験上の配慮ができなくなることもありますので、十分に注意してください。

なお、障害の程度・種類によっては受験上又は修学上、困難、危険を伴うこともありますので、確認の意味で必ず事前に相談していただく必要があります。

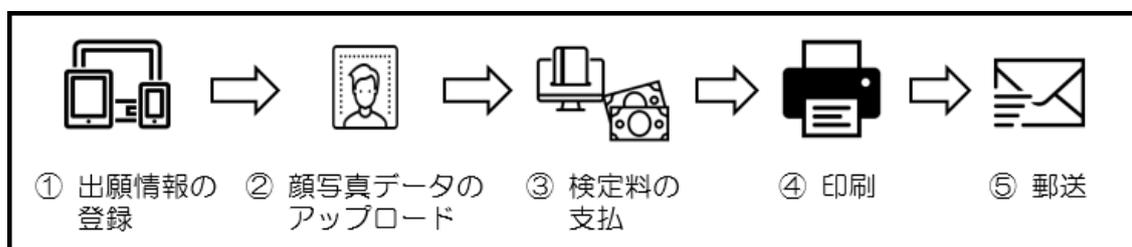
○申請方法

次の申請書等を提出してください。必要な場合は、本学において志願者又は出身学校関係者等との面談を行います。

- ・申請書（本学所定のもの）
- ・医師の診断書等（オーディオグラム等を含む）
- ・共通テストの「受験上の配慮事項決定通知書」のコピー

V 出願手続

- 1 出願期間 **令和4年1月24日(月)～2月4日(金)** (2月4日出願書類等必着)
 インターネット出願サイトでの登録は、令和4年1月21日(金)午前9時から可能です。



- 2 出願方法 出願完了には、下記①～⑤のすべての手続が必要です。

- ① インターネットによる出願情報の登録
 本学「高校生・受験生向けサイト」からインターネット出願サイトにアクセスし、画面の指示に従って出願情報を登録してください。
 - ② 顔写真データのアップロード
 - ③ 入学検定料（17,000円）の支払い
 入学検定料の他に、決済手数料として別途700円が必要です。また、成績開示を希望する場合は、成績開示手数料500円が必要です。詳細は、3 出願書類等(3)その他必要な書類等及び19ページの「検定料支払い方法のご案内」を参照してください。
 - ④ 出願書類等の印刷
 - ⑤ 出願書類等の郵送
- ※ インターネット出願で登録を済ませ、検定料等の支払いを完了しても、出願書類一式が出願期間内に本学へ到着しない場合は、出願は受理されません。

3 出願書類等

- (1) インターネット出願サイトから印刷するもの

入学志願票	出願登録後、申込確認ページよりA4サイズで カラー印刷 し、提出してください。 印字されている内容に誤りがないか確認してください。 入学志願票は、入学検定料等の支払い及び顔写真のアップロードが完了しないと印刷できません。
宛名ラベル	出願登録後、申込確認ページよりA4サイズで カラー印刷 したものを郵送用の封筒に貼り付けてください。 印字されている内容に誤りがないか確認してください。 封筒は、市販の角形2号封筒(240mm×332mm)を使用し、「速達書留」で郵送してください。 ※2枚目のチェックリストを同封して送付する必要はありません。

- (2) インターネット出願サイトでアップロード作業が必要なもの

顔写真データ	出願登録後、登録完了メールに記載されている URL から、志願者本人の顔写真データをアップロードしてください。 志願者本人であることを判別できるもので、カラー・上半身・脱帽・正面向き・無背景・出願前3ヶ月以内に撮影した100KB～5MBのJPG又はPNG形式のデータを使用してください。
--------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(3) その他必要な書類等

<p>大学入学 共通テスト 成績請求票</p>	<p>大学入試センターから交付された令和4共通テスト成績請求票のうち、 『前 国公立前期日程用』を(1)で印刷した入学志願票の所定欄に貼ってください。</p>
<p>調 査 書</p>	<p>① 3ページのⅡ出願資格1, 2及び3の(2)によって出願する者は、「令和4年度大学入学者選抜実施要項」(文部科学省通知)に基づき、出身学校長が所定の様式により作成したもので、必ず厳封したものを提出してください。</p> <p>② 高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧大学入学資格検定合格者を含む。以下同じ。)は、合格した科目が記載された合格成績証明書をもって調査書に代えることができます。なお、高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び合格見込みの者のうち、資格検定の受験科目の一部について高等学校等において科目を履修したことにより、検定を一部免除された者は、その免除された科目の高等学校等の単位修得(見込)証明書又は成績証明書(学校長が作成し、厳封されたもの)を併せて提出してください。</p> <p>③ ①及び②以外の者は、出願資格を有することの証明書及び成績証明書をもって調査書に代えることができます。(共通テスト受験案内の出願資格と証明書類に関するページを参照のうえ原本を提出してください。)</p> <p>④ 指導要録の保存期間経過又は廃校、被災その他の事情により調査書が得られない場合は、卒業証明書に加えて成績証明書又は単位修得証明書等を提出することで調査書の提出に代えることができます。なお、上記理由により調査書、成績証明書及び単位修得証明書等の提出ができない場合は、卒業証明書に加えて学校長からの当該文書が「発行できない旨の文書」を提出してください。</p>
<p>入学検定料</p>	<p>入学検定料 17,000円 入学検定料の他に、決済手数料として別途700円が必要です。また、成績開示を希望する場合は、成績開示手数料500円が必要です。</p> <p>入学検定料は、コンビニエンスストア、銀行ATM(Pay-easyでの支払)、クレジットカード(VISA, MasterCard, JCB, AMERICANEXPRESS, Diners Club)及びネットバンキングのいずれかで支払いができます。詳細は、19ページの「検定料支払い方法のご案内」を参照してください。</p> <p>※ 銀行窓口での支払いはできません。 ※ コンビニエンスストアに設置されている銀行ATMでの支払いはできません。 ※ クレジットカード及びネットバンキングの名義は、志願者と同一である必要はありません。(保護者名義でも支払いが可能です) ※ 一度納入した入学検定料は、出願書類受理後はいかなる理由があっても返還しません。 ただし、第1段階選抜の不合格者には、13,000円を返還します。不合格となった者は、インターネット出願登録サイトのマイページから、2月15日(火)12時頃から、入学検定料の返還請求書がダウンロードできるようになります。(個別学力検査を受験できなかったことに伴う、成績開示手数料の返還は行いません。)</p> <p>※ 入学を希望する者又は主たる家計支持者が居住する地域の自然災害により災し、災害救助法(昭和22年法律第118号)の適用を入学願書の提出時に受けており、検定料の納付が著しく困難であると認められる場合には、入学検定料を免除することがあります。下記のような場合に免除となりますが、詳しくは出願期間前に入試課までお問い合わせください。</p> <p>①主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流出した場合。 ②主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合。</p>
<p>その他 (該当者のみ)</p>	<p>出願資格審査により認定された者は「出願資格審査の結果について(通知)」のコピーを提出してください。</p>

4 志望学院の選択にあたっての注意事項

第3志望まで志望できます。

第2, 第3志望を登録した場合は, 第1志望で不合格となっても, 第2, 第3志望で合格することがあります。「志望学院等の選択」の画面では, 選択した順がそのまま志望順となります。志望順に誤りがないか, よく確認して登録してください。**出願受理後はいかなる場合も志望学院や志望順を変更することはできません。**

また, 第2, 第3志望のない場合は, 第2, 第3志望の選択にあたり, それぞれ「第2志望なし」, 「第3志望なし」を選択してください。

5 出願時の注意事項

- (1) 出願書類等について, 虚偽の申請, 不正等の事実が判明した場合は, 合格等を取り消すことがあります。
- (2) 出願手続後の提出書類の内容変更は認めません。
- (3) 出願書類は, いかなる理由があっても返還しません。
- (4) 出願後に共通テストの受験科目不足等による無資格者であることが判明した者は, 本学の一般選抜(前期日程)を受験することができません。さらに, 無資格であることが判明した時点で出願期間が過ぎているため, 他の国公立大学・学部(独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。)の前期日程にも出願することができませんので, 十分注意してください。

なお, 無資格者となった場合には, インターネット出願サイトのマイページにて, 2月15日(火)12時頃から, 入学検定料の返還請求書がダウンロードできるようになりますので, 検定料返還手続きを行ってください。返還請求手続きに基づき検定料のうち13,000円を返還します。(個別学力検査を受験できなかったことに伴う, 成績開示手数料の返還は行いません。)

VI 入学者選抜方法

入学者の選抜は、学力検査（共通テストと本学が実施する個別学力検査）及び調査書によって行います。

1 共通テストの取り扱い

受験を要する教科・科目

志願者は、以下に示す本学が指定する教科・科目をすべて受験してください。なお、指定された教科・科目を1つでも受験していない場合は、本学に出願することはできません。

教科	科目
国語	「国語」
地理歴史、 公民	「世界史B」，「日本史B」，「地理B」，「現代社会」， 「倫理，政治・経済」から1科目
数学	「数学Ⅰ・数学A」，「数学Ⅱ・数学B」の2科目
理科	「物理」，「化学」，「生物」，「地学」から2科目
外国語	「英語(リスニングを含む)」，「ドイツ語」，「フランス語」，「中国語」， 「韓国語」から1科目

[注] 「地理歴史，公民」において、指定した科目数を超過して受験した場合には第1解答科目の得点を用います。ただし、第1解答科目が本学が指定した科目でない場合には、出願することができません。（この場合の第1解答科目とは、「地理歴史，公民」の試験時間に2科目を受験した場合において、前半の60分間で解答した科目のことをいいます。）

2 2段階選抜

(1) 第1段階選抜

共通テストの成績をもとに2段階選抜を行います。

全学院の志願者計が募集人員計の4倍を超えた場合、本学が指定する共通テストの5教科7科目の成績（得点合計）により第1段階選抜を行うことがあります。

なお、共通テストの成績については、第1段階選抜のみに使用します。

ア 共通テストの配点

教科	国語	地理歴史、 公民	数学	理科	外国語※	合計
配点	200	100	200	200	200	900

※ 外国語科目として「英語」を選択した場合、200点の内訳は【リーディング】100点、【リスニング】100点とします。

なお、「英語」を選択し、【リスニング】を免除された者は、【リーディング】の配点100点を200点に換算した得点とします。

※ 大学入試センターが得点調整を行った場合は、得点調整後の点数を使用します。

イ 受験票について

第1段階選抜合格者は、**令和4年2月15日（火）12時頃からインターネット出願サイトより、受験票の閲覧及び印刷が可能となります。**申込確認画面からログインし、マイページよりA4サイズで受験票を印刷してください。試験当日は、印刷した受験票の必要部分（左上）を切り取り、必ず持参してください。

なお、不合格者は同画面にて入学検定料返還請求書の閲覧及び印刷が可能となります。

また、第1段階選抜を実施しなかった場合は、本学ホームページにその旨を掲載します。

ウ 試験場等についての注意事項

個別学力検査は、本学大岡山キャンパス及び田町キャンパスで行う予定ですが、志願者数により、それ以外の試験場で行うことがあります。

- ・ 「試験場，受験上の注意等」（試験会場となるキャンパスの案内等）は令和4年2月16日（水）以降，本学「高校生・受験生向けサイト」に掲載します。
受験番号により，試験会場となるキャンパス，最寄り駅が異なりますので，事前に必ず確認してください。
- ・ 「試験場案内」（試験室の案内，所在場所）は令和4年2月24日（木）午前10時頃から，大岡山キャンパス正門守衛所付近にて配布します。それ以外の試験場では試験当日のみの配布となります。本学「高校生・受験生向けサイト」においても同日同時刻より掲載します。

[注] 「試験場，受験上の注意等」及び「試験場案内」は，志願者には直接通知しませんので，上記の方法で必ず確認してください。

(2) 第2段階選抜

第1段階選抜に合格した者に対して，個別学力検査を実施します。

ア 試験科目

数学，物理，化学，英語の4科目

[注1] 個別学力検査を1科目でも受験しない者は，不合格となります。

[注2] 個別学力検査当日は**共通テスト受験票及び本学前期日程受験票を必ず持参**してください。

イ 試験日程と時間

試験日	令和4年2月25日（金）		令和4年2月26日（土）	
科目及び 試験時間	数 学 9:30～12:30 (180分)	英 語 14:00～15:30 (90分)	物 理 9:30～11:30 (120分)	化 学 13:00～15:00 (120分)

ウ 配点

科 目	数 学	物 理	化 学	英 語	合 計
配 点	300	150	150	150	750

エ 試験内容

科目	科目内容	必須・選択の別
数 学	「数学Ⅰ」, 「数学A」, 「数学Ⅱ」, 「数学B (数列, ベクトル)」, 「数学Ⅲ」を, その総合問題や応用問題を含めて, 『数学』として出題する。	必 須
物 理	「物理基礎」, 「物理」を合わせて『物理』として出題する。	必 須
化 学	「化学基礎」, 「化学」を合わせて『化学』として出題する。	必 須
英 語	「コミュニケーション英語Ⅰ」, 「コミュニケーション英語Ⅱ」, 「コミュニケーション英語Ⅲ」を合わせて『英語』として出題する。	必 須

オ 各教科・科目の採点・評価基準

科目	採点・評価基準
数 学	確かな計算力を伴った論理的な思考を行うことができ, さらにそれが的確に記述できるかを問う。
物 理	自然現象の背後にある物理の概念・法則に関する理解の深さ, 及び論理的思考力・応用力を問う。
化 学	無機化学, 物理化学, 有機化学などの幅広い分野から, 基本概念や実験に即した知識と論理的思考ができるかどうかを問う。
英 語	長文を中心とする総合問題を出題し, 平易な英文を読解する能力, 基本語を中心とする語彙に関する知識, 標準的な英語文法に関する知識, 簡明な英文を書く能力を見る。

(3) 合否判定

個別学力検査の成績及び調査書の内容を総合して合格者を決定します。

第2, 第3志望を登録した場合は, 第1志望で不合格となっても, 第2, 第3志望で合格することがあります。

個別学力検査の得点が同じ場合については, 該当する学院の志望度が高い者を上位とします。

(4) 追試験

本学では、新型コロナウイルス感染症に罹患した志願者の受験機会を確保するため、一般選抜（前期日程）個別学力検査において追試験を実施します。

ア 対象者

新型コロナウイルス感染症に罹患したこと等により、個別学力検査を受験できなかった志願者で、2月26日（土）の試験終了時まで追試験の申請手続（要診断書）を完了した者

イ 試験日程と時間

試験日	令和4年3月22日（火）		令和4年3月23日（水）	
科目及び 試験時間	数 学 9:30～11:30 (120分)	英 語 13:00～14:30 (90分)	物 理 9:30～11:30 (120分)	化 学 13:00～15:00 (120分)

ウ 配点，試験内容，各教科・科目の採点・評価基準

（2）ウ，エ，オと同様

エ 合否判定

個別学力検査（追試験）の成績及び調査書の内容を総合して合格者を決定します。

第2，第3志望を登録した場合は，第1志望で不合格となっても，第2，第3志望で合格することがあります。

個別学力検査（追試験）の得点と同じ場合については，該当する学院の志望度が高い者を上位とします。

オ 試験場

追試験は本学大岡山キャンパスで行います。

カ その他

詳細（追試験申請手続，合格者発表，入学手続等）は決定次第本学「高校生・受験生向けサイト」にて公表します。

VII 第2段階選抜合格者発表

1 発表について

- (1) **令和4年3月9日(水)12時頃**より本学「高校生・受験生向けサイト」に掲載します。(PDF形式)

[注]新型コロナウイルス感染症拡大のため、本学大岡山キャンパスでの掲示は行いません。

- (2) 合格者発表は、**受験番号**で行います。

- (3) 合否に関する電話・メール等による問い合わせには一切応じません。

また、試験当日に、学外(駅周辺、大学正門前)で行っている合否電報等の勧誘は、本学とは一切関係ありませんので十分注意してください。これらのことから生じるトラブル等に対して、本学は一切責任を負いません。

2 合格通知書及び入学手続書類について

令和4年3月9日(水)の合格者発表と同時に、合格者に対して合格通知書及び入学手続書類等を日本郵便のレターパック(受取人手渡し郵便)で郵送します。

3月11日(金)17時までに届かない場合は、3月11日(金)19時までの間に入試課へ問い合わせてください。

3 入学手続について

- (1) 前期日程試験合格者で本学に入学を希望する者は、所定の手続を完了してください。

なお、他の国公立大学・学部に入学者は、これを取り消して本学に入学手続を行うことができません。

- (2) 手続日時・方法

入学手続書類を郵送いただくことにより、入学手続を行います。以下の提出期限までに必要書類を速達書留により郵送してください。入学手続の日時・方法については変更する可能性もありますので、詳細は、合格者発表日に郵送する入学手続関係書類を必ず確認してください。

提出期限：令和4年3月15日(火)15時必着

[注] 提出期限までに提出がなかった場合は、入学を辞退したものとして取り扱い、これ以降の入学手続は一切認められません。なお、合格したものの、入学しない場合は、受験番号、氏名及び入学辞退の旨を、**3月15日(火)12時まで**に、教務課(gak.nyutetsu@jim.titech.ac.jp)へメールで必ず連絡してください。

- (3) 「VIII 入学手続等について」も参照してください。

- (4) 前期日程試験の合格者で入学手続を行った者は、他大学の「後期日程」試験を受験していてもその合格者とはなりません。

4 個別学力検査(追試験)の合格者発表及び入学手続等について

個別学力検査(追試験)の合格者発表は令和4年3月26日(土)(予定)に本学「高校生・受験生向けサイト」に掲載します。入学手続等の詳細は追試験対象者へ個別にお知らせします。

VIII 入学手続等について

1 手続事項

「入学手続書類の提出」（令和4年3月15日（火）15時必着）の後、3月下旬に「入学関係書類の提出」を行う必要があります。詳細は、合格者に送付する入学手続関係書類を必ず参照してください。

(1) 「入学手続書類の提出」で必要なもの

- ① 共通テスト受験票
- ② 学生証（4年間有効）用の写真1枚
3.0cm(㌢)×2.5cm(㍉), 正面向き, 上半身, 脱帽, 3か月以内に撮影のもの, スナップ写真は不可
- ③ 入学料 282,000円（予定）
入学手続書類に同封している所定の払込取扱票で事前に郵便局・ゆうちょ銀行又は金融機関で払い込んでください。
なお、入学料免除を希望する者は、19ページの「入学料・授業料減免」を参照してください。
※ 入学料免除を希望しない場合は、必要書類が届き次第すぐに払い込んでください。

④ その他諸経費

- ア セミナー経費（学院によって異なる）
- イ 各種保険等（30,000円程度）

(2) 「入学関係書類の提出」で必要なもの

- ① 高等学校卒業証明書等 1通
出願資格の高等学校卒業程度認定試験により本学に出願する者は不要です。
- ② 書類貼付用の写真2枚
3.0cm(㌢)×2.5cm(㍉), 正面向き, 上半身, 脱帽, 3か月以内に撮影のもの, スナップ写真は不可

2 授業料について

- (1) 授業料は、前学期分・後学期分各317,700円（年額635,400円）（予定）です。納付期限は、前学期分5月末まで、後学期分11月末までとなっています。
納付期限の変更が行われた場合、その都度本学ホームページに掲載します。
- (2) 口座振替での納付となりますので、入学手続時、又は4月1日（金）までに「預金口座振替依頼書」を提出してください。納付は、「分割」「一括」のどちらかを選択できます。
分割・・・前学期分を5月、後学期分を11月に口座振替
一括・・・前学期分と後学期分を5月に一括して口座振替
- (3) 授業料免除を希望する者は、17ページの「XIII. 2 入学料・授業料減免」を参照してください。
- (4) 在学中に授業料改定が行われた場合、在学生に適用する授業料額については、その都度公示します。

3 総合オリエンテーション、入学式、健康診断について

- (1) 総合オリエンテーション及び入学式は令和4年4月上旬に行う予定です。日程・場所等の詳細は、合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。
- (2) 新入生の健康診断を入学式前の日程で実施予定です。本学が指定した日時（「入学手続説明書」に記載）に、大岡山キャンパス保健管理センターにおいて全員が必ず受診してください。

IX 追加合格について

- 1 入学手続終了後、欠員が生じた場合は追加合格者の決定を行うことがあります。
この場合、本学の前期日程の合格者で、入学手続期間中に入学手続を行わなかった者は追加合格の対象となりません。
なお、追加合格を行うか否かについては、令和4年3月28日（月）17時頃に本学「高校生・受験生向けサイト」に掲載します。
- 2 追加合格者の発表は行いません。追加合格者に対しては「入学志願票」の「現住所・電話番号」あてに3月28日（月）以降、3月29日（火）までの間に電話等で連絡します。

X 個人情報の取扱いについて

出願書類に記載の情報は、入試及び学務関連業務のみに使用します。個人情報の取り扱いは以下のとおりになります。

- 1 出願にあたり知り得た個人情報については、①入学者選抜業務、②入学手続業務、③授業料徴収に関する業務を行うために利用することとします。
- 2 出願にあたり知り得た個人情報及び入学者選抜の試験成績は、入学者のみ、①教務関係(学籍、修学指導等)、②学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等)の業務を行うために利用することとします。
- 3 入学者選抜の試験成績は、今後の入学者選抜方法等の検討に利用することがあります。
- 4 上記1～3の各種業務での利用にあたり、一部業務を本学より委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。委託にあたり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、個人情報の全部又は一部を提供することがあります。
- 5 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、受験番号、共通テストの受験番号、合否及び入学手続に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達します。

XI 感染症予防について

出身国により予防接種状況が異なる背景や、本学の感染症に対するリスク管理の観点から、入学者選抜試験に合格した入学予定の留学生（日本国内の他大学、高等専門学校及び日本語学校等出の留学生を含む）は、入学前の3ヵ月以内に医療機関で医師が作成した健康診断書を、原則入学前までにご提出いただきます。詳細は下記 URL を参照してください。

<https://www.titech.ac.jp/student-support/students/health/international>

XII 入試情報の提供について

- 1 本選抜試験の結果等（志願者数・合格者数等の公表資料）については、令和4年4月下旬に本学「高校生・受験生向けサイト」、次年度入学案内（6月中旬配布予定）等において公表します。
また、上記本選抜試験の結果等の公表にあたり、合格者の最高得点及び最低得点を学院別に掲載します。
- 2 令和4年度入学者選抜試験における個人別成績の提供について
 - (1) 提供内容
個人別成績の内容は、個別学力検査の各科目別得点を提供します。
ただし、個別学力検査を1科目でも受験しなかった者の成績提供は行いません。
 - (2) 請求方法
 - ① インターネット出願サイトにおいて出願登録の際に、試験成績開示請求項目の「希望する」を必ず選択してください。
 - ② 「希望する」を選択した場合、1回の出願につき成績開示手数料500円が別途必要となります。入学検定料と併せてお支払いください。
なお、郵送及び出願後の請求は原則受け付けません。
 - (3) 提供時期
令和4年5月中旬～6月末まで、本学「高校生・受験生向けサイト」から「成績開示システム」にアクセスし、閲覧が可能となります。詳細は令和4年5月中旬頃、本学「高校生・受験生向けサイト」でお知らせします。
[注1] 閲覧には「受験番号」及びインターネット出願登録時に発行される「整理番号」が必要です。
[注2] 開示期間が終了すると閲覧できなくなりますので、必要であれば、適宜成績開示画面を印刷等してください。

XIII 奨学金， 入学料・授業料免除等

1 奨学金

人物及び学業優秀で、経済的な理由により修学困難な者に対して、選考のうえ、奨学金が給付又は貸与されます。

- ① (独) 日本学生支援機構（給付又は貸与）

<https://www.titech.ac.jp/student-support/students/tuition/jasso>

大きく分けて、返還義務の無い給付奨学金と、返還義務のある第一種奨学金（無利子）、第二種奨学金（有利子）及び入学時特別増額貸与奨学金（有利子）の制度があります。

給付月額、自宅通学者は、機構が決定する支援区分に応じて最大29,200円、自宅外通学者は、最大66,700円受給することができます。第一種と併用する場合は、金額が調整されます。

※給付奨学金の詳細は、2「入学料・授業料減免（授業料等減免）」のURLを参照

貸与月額は、第一種では自宅通学者は20,000円、30,000円、45,000円から、自宅外通学者は20,000円、30,000円、40,000円、51,000円から選択できます。第二種では20,000円～120,000円の範囲から1万円単位で選択できます。入学時特別増額貸与奨学金は、100,000円、200,000円、300,000円、400,000円、500,000円の5種類から、1回限りで申請できます。

- ② その他の育英奨学団体（給付又は貸与）

<https://www.titech.ac.jp/student-support/students/tuition/financial-aid>

(独) 日本学生支援機構以外に、地方公共団体、民間育英事業団体等約80の奨学団体による奨学金制度があります。奨学金の月額給付又は貸与の別は、団体により異なります。

2 入学料・授業料減免（授業料等減免）

<https://www.titech.ac.jp/student-support/students/tuition/new-system>

（独）日本学生支援機構の給付奨学生に採用され、かつ、授業料等の減免申請をした者については、選考のうえ、授業料等が減免（免除）されます。

授業料等減免申請は、給付奨学金の申請とは別に行う必要があります。

給付奨学生採用時に決定される支援区分により、次のいずれかの減免を受けられます。

第Ⅰ区分	第Ⅱ区分	第Ⅲ区分	
入学料：全額免除	又は 3分の2免除	又は 3分の1免除	又は 不認定
授業料：535,800円	又は 357,200円	又は 178,600円	又は 不認定

※減免額は、通年で同一の支援区分の場合です。また、増額となる場合があります。

※支援区分は、毎年度夏頃に機構により見直され、後期～翌年度前期に適用されます。

具体的な手続等については、合格した際に交付される関係書類でお知らせしますが、入学手続時から、段階をおって申請することとなります。

3 入学後の住居

(1) 男子学生寮：南品川ハウス

① 概要

南品川ハウス（東急大井町線大井町駅 徒歩12分）は、1つのユニットを3名でシェアする形式の男子学生寮です。大岡山キャンパスまで東急大井町線を利用し約30分で通学できます。

寮生活に必要な経費は、入居時に入居料（1か月分の施設使用費）、施設使用費月額55,000円、共益費月額7,500円です。入居期間は1年間（ただし、1年延長可）です。

② 入居案内

入居申請等の詳細およびよくある問合せについては、令和4年1月頃、東工大ホームページにてお知らせします。本学へお問い合わせの前に、まず下記サイトをご確認ください。

<https://www.titech.ac.jp/student-support/students/dormitories-and-accommodations>

(2) 女子学生寮：洗足池ハウス

① 概要

洗足池ハウス（東急大井町線北千束駅 徒歩8分）は、1つのユニットを3名でシェアする形式の女子学生寮です。大岡山キャンパスまで徒歩約15分で通学できます。

寮生活に必要な経費は、入居時に入居料（1か月分の施設使用費）、施設使用費月額57,500円、共益費月額7,500円です。入居期間は1年間（ただし、1年延長可）です。

② 入居案内

入居申請等の詳細およびよくある問合せについては、令和4年1月頃、東工大ホームページにてお知らせします。本学へお問い合わせの前に、まず下記サイトをご確認ください。

<https://www.titech.ac.jp/student-support/students/dormitories-and-accommodations>

(3) 男子学生寮：梶が谷国際寮（専用寮）

① 概要

東京工業大学梶が谷国際寮（神奈川県川崎市高津区新作1-22-26）は、大岡山キャンパスまでは東急田園都市線及び東急大井町線を利用し約30分で通学できます。東京工業大学生（男子）が入居でき、個室・食事付（朝・夕）の学生寮です。寮生活に必要な経費は、寮費月額（食事込み）66,700円、電気料・インターネット使用料などが別途、その他約25万円程度の初期費用がかかります。（詳細な内訳は管理会社へご確認ください。）

② 入居案内

管理運営は「株式会社共立メンテナンス」が行っております。

空室状況, 入居申込, 寮生活に必要な経費は以下HP及び, 電話番号へお問い合わせください。
(URL : <http://www.gakuseikaikan.com/dp/titech/>, 電話 : 0120-88-1030)

(4) 男子学生寮 : ドーミー宮崎台, ドーミー長津田 (提携寮)

女子学生寮 : ドーミー青葉台 (提携寮)

① 概要

ドーミー宮崎台, ドーミー長津田, ドーミー青葉台は, 大岡山キャンパスまでは東急田園都市線及び東急大井町線を利用し通学できます。東京工業大学生が入居でき, 個室・食事付(朝・夕)の学生寮です。寮生活に必要な経費は, 寮費月額(食事込み)66,700円, 電気料・インターネット使用料などが別途, その他約25万円程度の初期費用がかかります。(詳細な内訳は管理会社へご確認ください) 専用寮と異なる点として, 東工大以外の学生も居住しています。

② 入居案内

管理運営は「株式会社共立メンテナンス」が行っております。

空室状況, 入居申込, 寮生活に必要な経費は以下HP及び, 電話番号へお問い合わせください。

(URL : <http://www.gakuseikaikan.com/dp/titech/>, 電話 : 0120-88-1030)

(5) アパート, 下宿

東京工業大学生生活協同組合では, アパート, 下宿等の紹介を行っています。

(電話 03-3728-8023, WEB サイト <https://www.univcoop.jp/titech/index.html>)

大岡山キャンパス周辺でのアパートの賃貸にはおおよそ, 月額約40,000円(4.5畳)~70,000円(6畳)に敷金, 保証料等が必要です。

※ 施設使用費・共益費は、今後値上げする可能性があります。

4 学生教育研究災害傷害保険・同付帯賠償責任保険【要全員加入】

学生の教育・研究活動中の災害救済を目的として, 学生教育研究災害傷害保険・同付帯賠償責任保険があります。補償範囲は, 正課中, 学校行事中, 通学中, キャンパス内での休憩中及び課外活動中の事故による傷害及び死亡及び賠償事故の補償が対象となっています。大学生活を送る上での最低限必要な保険として, 学生全員に加入を案内しています。

保険料 : 4,660円 (学士課程4年間)

※問い合わせ先 :

東京工業大学学務部学生支援課 (大岡山キャンパス Taki Plaza 1階、B1階)

○奨学金, 入学料・授業料免除等 担当 : 経済支援グループ (Taki Plaza 1階)

E-mail gak.kei@jim.titech.ac.jp

問い合わせの際は「〇〇財団奨学金の申請要件について」等と、

必ず具体的な内容をメール件名に入力してください。

以下の内容については、それぞれ専用のフォームからお問い合わせください。

⇒日本学生支援機構(JASSO)奨学金 <https://forms.gle/DeV3v3LKdEjcenTR7>

⇒入学料・授業料減免(授業料等減免) <https://forms.gle/CamGGQmpjjR2u87fA>

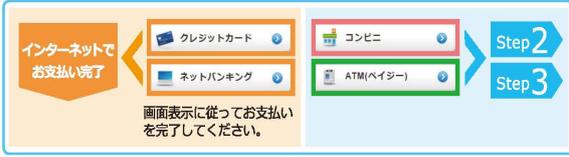
○学生寮, 保険等 担当 : 生活支援グループ (Taki Plaza B1階)

電話 03-5734-3013

E-mail gak.sei@jim.titech.ac.jp

検定料支払い方法のご案内

Step 1 検定料の支払い方法を選択します。



登録完了画面、または申込確認画面より決済代行業者の専用サイトへ移動し、支払い方法を選択します。

- クレジットカード
VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club
- ネットバンキング
主要メガバンクをはじめ、全国1,000行以上対応。
ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

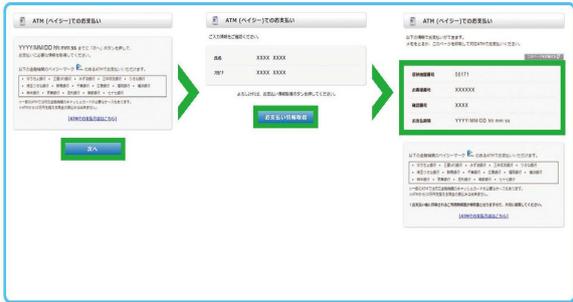
Step 2 お支払い情報を確認します。

- コンビニ
コンビニ名を選択した後、お支払い情報取得ボタンを押してください。



コンビニ・ATMでのお支払いに必要なお支払い情報を取得します。
お支払い情報は、お支払いをする際に必要な情報ですので、必ずメモを取るが印刷してください。

- ATM (ペイジー)
画面表示に従い、お支払い情報取得ボタンを押してください。



Step 3 選択した支払い方法で検定料を支払います。

Step2で取得したお支払い情報を持参し、コンビニ(レジ、設置端末)・ATMにて検定料を支払います。**領収書は必ず受け取ってください。**

コンビニ					ATM
セブン-イレブン 店頭レジ レジで「インターネット代金支払」と伝える 「払込票番号」を伝える レジで検定料を現金で支払う※ 領収書(レシート形式)を必ず受け取る	デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストア 店頭レジ レジで「オンライン決済」と伝える タッチパネルに「お客様番号」を入力 支払い内容確認 レジで検定料を現金で支払う※ 領収書(レシート形式)を必ず受け取る	ローソン ミニストップ Loppi 「各種番号をお持ちの方」を選択 「お支払い受付番号」を入力 「電話番号」を入力 支払い内容確認 発券された申込券(受付票)をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※ 申込券(受付票)発行後は30分以内にレジにて支払ってください。 取扱明細兼領収書を必ず受け取る	ファミリーマート Famiポート 「代金支払い」を選択 「各種番号をお持ちの方はこちら」を選択 「番号入力画面に進む」を選択 収納番号の左5桁「20020」を入力 「収納番号の右12桁」を入力 支払い内容確認 取扱明細兼領収書を必ず受け取る	セイコーマート クラブステーション 「インターネット受付各種代金お支払い」を選択 「お支払い受付番号」を入力 「電話番号」を入力 支払い内容確認 取扱明細兼領収書を必ず受け取る	Pay-easy 利用ATM 「税金・料金払い込み」などを選択 収納機関番号「58171」を入力 「お客様番号」を入力 「確認番号」を入力 支払い内容確認 「現金」または「キャッシュカード」を選択し支払う※ 利用明細書を必ず受け取る

※ATMを利用する際、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

手数料について

※検定料のほかに、手数料が必要です。登録時にご確認ください。
 ※複数回登録する場合、手数料がそれぞれ必要となります。

○問い合わせは志願者本人が行うこと

東京工業大学 学務部入試課

〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-1-2-1-W8-103

TEL (03)5734-3990 (平日 9:00~17:15 (12:15~13:15除く))

○入試に関する最新情報

東京工業大学ホームページ <https://www.titech.ac.jp/>

「高校生・受験生向けサイト」 <https://admissions.titech.ac.jp/>

- ・ 出願期間中の志願状況等について：1月27日(木)～2月4日(金)の土日を除く
各日18時以降更新
- ・ 追加合格に関する情報について：3月28日(月)17時頃掲載

MAP

- 大岡山キャンパス 東急大井町線・目黒線 (大岡山駅下車徒歩1分)
- すずかけ台キャンパス 東急田園都市線 (すずかけ台駅下車徒歩5分)
- 田町キャンパス JR山手線・京浜東北線 (田町駅下車徒歩2分)

